

団地再生支援協会資料より転写

- ・鎌倉GHは、高低差が大きく、最も高い位置に立地するE-1棟 (GL=66.0) と最も低い位置に立地するA-1棟 (GL=43.0) では、23mの高低差がある。
- ・南側に山を背負った北下がりの敷地である。よう壁が多い。
- ・敷地内には、ききょうやま公園と大久保公園の二つの都市計画公園があり、団地中心部には、集会所とバス停が設けられている。
- ・バス停およびバスロータリーは、鎌倉GHの私有地であり、ロータリー内部の花壇は市有地である。
- ・当該敷地は、風致地区に該当する。風致条例より、敷地面積の20%以上の緑地（山林を含む）の確保が必要である。鎌倉GHでは、敷地面積の約36%の緑地を確保している。



鎌倉グリーンハイツの土地利用と周辺緑地状況

